福田学園校友会　大学院部会主催研修会

バランス障害に対する クリニカルリーズニング

2025年
11/15(Sat)
10:00 ～ 15:00

会場
大阪保健医療大学
大阪市北区天満1丁目

After Talk
開催予定

申し込み
Peatix

問い合わせ
koyukai@fukuda.ac.jp

講演内容

講演① 伊禮 まり子 先生（大阪保健医療大学 理学療法学専攻 講師）

姿勢制御のメカニズムとバランス障害
―加齢と転倒に関連する基礎的知見

講演② 藤井 慎太郎 先生（西大和リハビリテーション病院 理学療法士）

立位バランス障害に対する評価プロセスと臨床展開

参加費　① 福田学園校友会 卒業生・在校生：無料

② 2023年度～2025年度に大阪保健医療大学・大阪リハビリテーション専門学校からの実習生を受け入れた施設のスタッフ：500円

③ 2022年度～2024年度に大阪保健医療大学・大阪リハビリテーション専門学校の卒業生が就職した施設のスタッフ：500円

日本理学療法士協会 登録理学療法士更新ポイント 申請中

講演の詳細

バランス障害や転倒リスクの背景には、感覚入力、神経系での情報統合、運動出力を含む協調的な制御が関わっています。本研修会では、**姿勢制御に関する神経メカニズム**と、それに関連する研究手法について解説します。また、加齢に伴う姿勢制御能の変化や、転倒リスク・予防に関する基礎的知見を紹介します。特に、**感覚情報や注意機能が姿勢制御に及ぼす影響について、臨床的な観察に対する理論的な裏付けとなるような内容**を紹介したいと考えています。

伊禮 まり子 先生

・大阪保健医療大学 理学療法学専攻
・医学博士（金沢大学）

私たちが臨床で向き合う対象者は、疾患により生じた病態・症状により、多様なバランス障害を呈します。これらの背景にある様々な病態を捉えるためには、**単に片脚立位の可否や転倒の有無などの結果から判断するのではなく、バランス障害の原因や要因を的確に捉える評価の視点や介入指針の構築が必要**となります。

本研修会では、主に立位バランス障害の観点を中心に、病態を把握する上での背景知識の整理や、臨床場面におけるバランス障害の具体的な評価の進め方および介入指針への展開について議論を進めたいと考えております。

藤井 慎太郎 先生

・西大和リハビリテーション病院
・健康科学博士（畿央大学）

After Talk とは

研修会で学んだ内容を基に、参加者同士や講師の先生方と意見交換する場です。皆さんが臨床の中で抱く疑問や気付きなどを共有し、**学びと実践の乖離を減らす**ことを目的とします。

第2部終了後に希望者のみ参加とします。先輩や後輩を誘って、是非奮ってご参加ください。

講師からは 藤井 慎太郎 先生 にご参加いただきます。